

第113回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和3年7月13日（火）15：30～16：15

開催方法：Webexによるオンライン会議

出席者：藤原委員長（工）、宮坂（基）、吉田（産）、竹田（ナノ）、伊藤（ナノ）、中澤（理）、松野（理）、彦惣（医：代理）、尾崎（工）、森川（工）、酒井（基）、芦田（基）、出口（基）、井上（生命）、田中（産）、節原（接）、斗内（レ）、藤岡（ナノ）

オブザーバー：田中（統括理事）、飯島（学位）

連絡事項

委員長から、前回（5月11日）開催の第112回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 令和3年度大学院博士後期課程プログラムの履修者について
委員長から、資料3に基づき、令和3年度大学院博士後期課程プログラムの履修者3名について報告があった。
2. INSD Summer Seminarについて
委員長及び伊藤委員から、資料4に基づき、INSD Summer Seminarの概要について案内があった。
3. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（10月入学）の募集結果について
委員長から、10月入学は応募者がなかったが、来年4月の入学希望者があった旨の報告があった。
4. 実習の開催予定について
委員長から、今年度の実習について、少人数・対面で行う予定である旨の報告があり、協力要請があった。
5. 大学院、社会人講義の実施状況について
委員長から、社会人教育等について、ハイブリッドを原則としていたが、緊急事態宣言によりメディア授業に切り替え、宣言解除後はハイブリッドに戻した旨報告があった。また、土曜講座についてはオンライン授業のみで実施している旨報告があった。
6. OUICPの進捗状況について
委員長及び伊藤委員から、資料5に基づき、「Osaka University International Certificate Program」の進捗状況と来年度継続について報告があった。
7. Nano tech 2022への出展について
委員長から、2022年1/26～1/28に東京ビッグサイトで開催となり、これまで通り社会人教育募集に関して出展することについて報告があった。

【審議事項】

1. 令和2年度決算、令和3年度予算について
委員長及び伊藤委員から、資料6に基づき、本センターの令和2年度決算書および令和3年度予算書について説明があり、承認された。
2. 全学組織等点検評価結果に対する対応について
委員長から、全学組織等点検評価結果を受けた対応をしたが、その後の状況が分からないため、田中理事との面談を申し出ていることについて説明があり、田中理事から現状についての補足説明があった。

※次回開催日程について

次回は、令和3年9月14日（火）15：30から、Webexによるオンライン会議にて開催予定